

平成21年度

第1回区政モニターアンケート  
調査報告書

《受動喫煙を防止するためのアンケート》

平成21年6月

足立区政策経営部区政相談課

## 目 次

調査の概要	2
要 旨	4
問 1 喫煙習慣	7
問 2 1日あたりの喫煙本数	7
問 3 喫煙年数	8
問 4 たばこを吸うときに気をつけていること	8
問 5 利用施設が全面禁煙になった場合の対応	9
問 6 禁煙の意向	9
問 7 喫煙が原因でなる病気の認知度	10
問 8 受動喫煙による影響の認知度	10
問 9 受動喫煙の健康への影響	11
問 10 受動喫煙の影響がある場所	11
問 11 受動喫煙防止対策進捗の有無	12
問 12 受動喫煙防止施策が進められていると思う施設	12
問 13 受動喫煙防止対策が進められてきたと思う理由	13
問 14 受動喫煙防止対策が進められていないと思う理由	13
問 15 受動喫煙防止対策の賛否	14
問 16 施設利用判断基準としての受動喫煙防止対策	14
問 17 施設に求める受動喫煙防止対策	15
問 18 施設が対策の有無を表示することについて	15
問 19 喫煙及び受動喫煙防止対策について	16
調 査 票	24
集 計 表	32

## 1 調査の概要

この報告書は、平成21年度第1回区政モニターアンケート「受動喫煙を防止するためのアンケート」をまとめたものです。

## 2 調査依頼担当部署

足立区衛生部健康推進課健康づくり担当

## 3 調査目的

区では健康増進法の施行とともに受動喫煙防止に向けて対策を進めていますが、未だ普及啓発の段階に止まっており、今後は具体的な事業展開を行っていく必要があります。

事業の展開にあたっては、区民が何を感じ、どのようなニーズを持っているかを把握した上で行いたいと思います。そこで区民の意見を聞き、今後の事業展開の参考とするため今回の調査を実施します。

## 4 実施時期

平成21年6月30日～7月14日

## 5 対象者数、回答者数

対象者 194人 回答者 189人  
(内郵便 138人 インターネット 51人)

## 6 回答者の構成

(1) 地域ブロック・男女・調査方法別

	1ブロック			2ブロック			3ブロック			4ブロック			5ブロック		
	男性	女性	計	男性	女性	計	男性	女性	計	男性	女性	計	男性	女性	計
郵便	7	10	17	1	4	5	1	8	9	1	12	13	5	12	17
インターネット	2	4	6	3	4	7	2	0	2	1	1	2	4	7	11
合計	9	14	23	4	8	12	3	8	11	2	13	15	9	19	28

	6ブロック			7ブロック			8ブロック			9ブロック			10ブロック		
	男性	女性	計	男性	女性	計	男性	女性	計	男性	女性	計	男性	女性	計
郵便	6	19	25	1	6	7	5	3	8	1	2	3	3	10	13
インターネット	2	3	5	1	3	4	2	1	3	0	2	2	0	1	1
合計	8	22	30	2	9	11	7	4	11	1	4	5	3	11	14

	11ブロック			12ブロック			13ブロック			合計		
	男性	女性	計	男性	女性	計	男性	女性	計	男性	女性	計
郵便	4	6	10	1	4	5	1	5	6	37	101	138
インターネット	1	2	3	0	3	3	0	2	2	18	33	51
合計	5	8	13	1	7	8	1	7	8	55	134	189

(2) 年代・男女・調査方法別

	20代			30代			40代			50代			60代		
	男性	女性	計	男性	女性	計	男性	女性	計	男性	女性	計	男性	女性	計
郵便	2	14	16	3	34	37	4	16	20	4	12	16	11	16	27
インターネット	3	5	8	6	18	24	2	4	6	2	3	5	4	1	5
合計	5	19	24	9	52	61	6	20	26	6	15	21	15	17	32

	70代			80代			合計		
	男性	女性	計	男性	女性	計	男性	女性	計
郵便	13	8	21	0	1	1	37	101	138
インターネット	1	2	3	0	0	0	18	33	51
合計	14	10	24	0	1	1	55	134	189

(3) 職業・男女・調査方法別

	パート・アルバイト			学生			自営業・家族従業			主婦			常勤		
	男性	女性	計	男性	女性	計	男性	女性	計	男性	女性	計	男性	女性	計
郵便	1	9	10	0	1	1	8	3	11	0	70	70	8	9	17
インターネット	1	4	5	0	0	0	2	4	6	0	20	20	10	4	14
合計	2	13	15	0	1	1	10	7	17	0	90	90	18	13	31

	無職			合計		
	男性	女性	計	男性	女性	計
郵便	20	9	29	37	101	138
インターネット	5	1	6	18	33	51
合計	25	10	35	55	134	189

7 調査結果・分析の見方

回答の比率(%)は、その設問の回答者を基礎として算出しました。従って、複数回答の設問は、すべての比率を合計すると100%を超えます。また、原則として小数第2位を四捨五入して小数第1位まで示したもので、比率の合計が、100%に満たないまたは上回ることがあります。

また、記述意見は、原文の趣旨を損なわないように要約し掲載しています。

## 要 旨

特に指定のない限り189人に聞きました。

問1	喫煙習慣	これまで全く吸ったことがない	53.4%	(101人)
		過去には吸っていたこともあるが、 今はやめている	29.6%	(56人)
問2	1日あたりの喫煙本数(25人中)	10本以内	48.0%	(12人)
		11~20本	40.0%	(10人)
問3	喫煙年数(25人中)	20年以上	60.0%	(15人)
問4	たばこを吸うときに気をつけていること(複数回答、25人中)	人で混雑している場所では吸わない	88.0%	(22人)
		指定されている喫煙場所以外では吸わない	84.0%	(21人)
		子どもや妊産婦 病人がそばにいるところでは吸わない	84.0%	(21人)
問5	利用施設が全面禁煙になった場合の対応(25人中)	受け入れたくはないが、その施設を 利用するときには屋内では 喫煙せず、屋外で喫煙する	52.0%	(13人)
		この決定の趣旨に賛同し、 受け入れてその施設を利用する	40.0%	(10人)
問6	禁煙の意向(25人中)	いずれはやめようと思っている	60.0%	(15人)
問7	喫煙が原因でなる病気の認知度	肺がん	98.9%	(187人)
		妊娠に関連した異常	87.8%	(166人)
		気管支炎	74.5%	(141人)

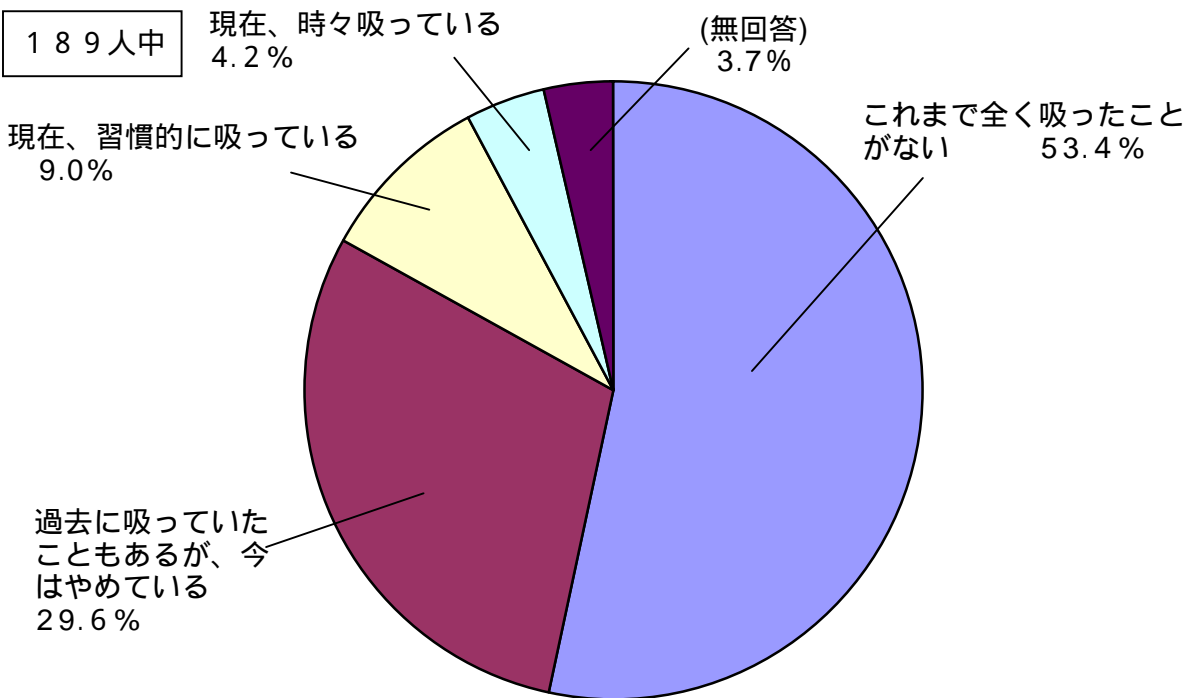
問 8	受動喫煙による影響の認知度		
	どのような影響があるかを含めて知っていた	70.9%	(134人)
	影響があると言われていたことは		
	知っていたが、どのような		
	影響があるかは知らなかった	28.6%	(54人)
問 9	受動喫煙の健康への影響		
	実際に健康への影響を受けたことはなかったが		
	影響はあると思う	91.0%	(172人)
問 10	受動喫煙の影響がある場所(複数回答)		
	飲食店	87.8%	(166人)
	駅構内やバス停	57.7%	(109人)
	職場	47.6%	(90人)
	飲食店の形態(複数回答、166人中)		
	居酒屋	82.5%	(137人)
	喫茶店	64.5%	(107人)
問 11	受動喫煙防止対策進捗の有無		
	必要な対策が進められてきたと思う	76.2%	(144人)
問 13	受動喫煙防止対策が進められてきたと思う理由(複数回答、144人中)		
	喫煙施設が以前より増えたから	87.5%	(126人)
	入口に非喫煙表示がされている施設を		
	よく見るようになったから	43.1%	(62人)
問 14	受動喫煙防止対策が進められていないと思う理由(複数回答、43人中)		
	以前と変わらず喫煙している人を		
	多く見かけるから	74.4%	(32人)
	受動喫煙の防止の重要性がマスコミなどで		
	取り上げられているとはいえず		
	人々の話題に上っているとはいえないから	46.5%	(20人)
問 15	受動喫煙防止対策の賛否		
	賛成である	92.6%	(175人)

問 1 6	施設利用判断基準としての受動喫煙防止対策 どこを利用するか判断に 迷ったときには受動喫煙防止 対策をしている施設を利用する	65.1%	(123人)
	判断基準とならない	24.9%	(47人)
問 1 7	施設に求める受動喫煙防止対策 (139人中)		
	分煙がきちんとされている施設であればいい	64.0%	(89人)
	完全禁煙がされている施設を利用したい	33.8%	(47人)
問 1 8	施設が対策の有無を表示することについて		
	表示されるべきだと思う	94.2%	(178人)

問 1 2、問 1 9 は記述回答のため割愛

問1 あなたは、たばこを吸ったことがありますか。  
 (あてはまるもの1つだけをつけてください)

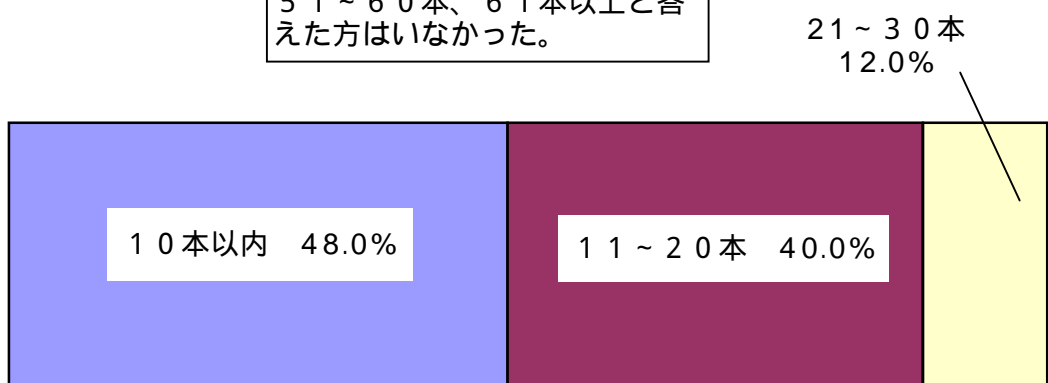
189人中



問2 問2から問6までは、問1で「(3)現在、時々吸っている」「(4)現在、習慣的に吸っている」に つけた方にうかがいます。  
 あなたは、1日あたり何本喫煙しますか。  
 (あてはまるもの1つだけをつけてください。)

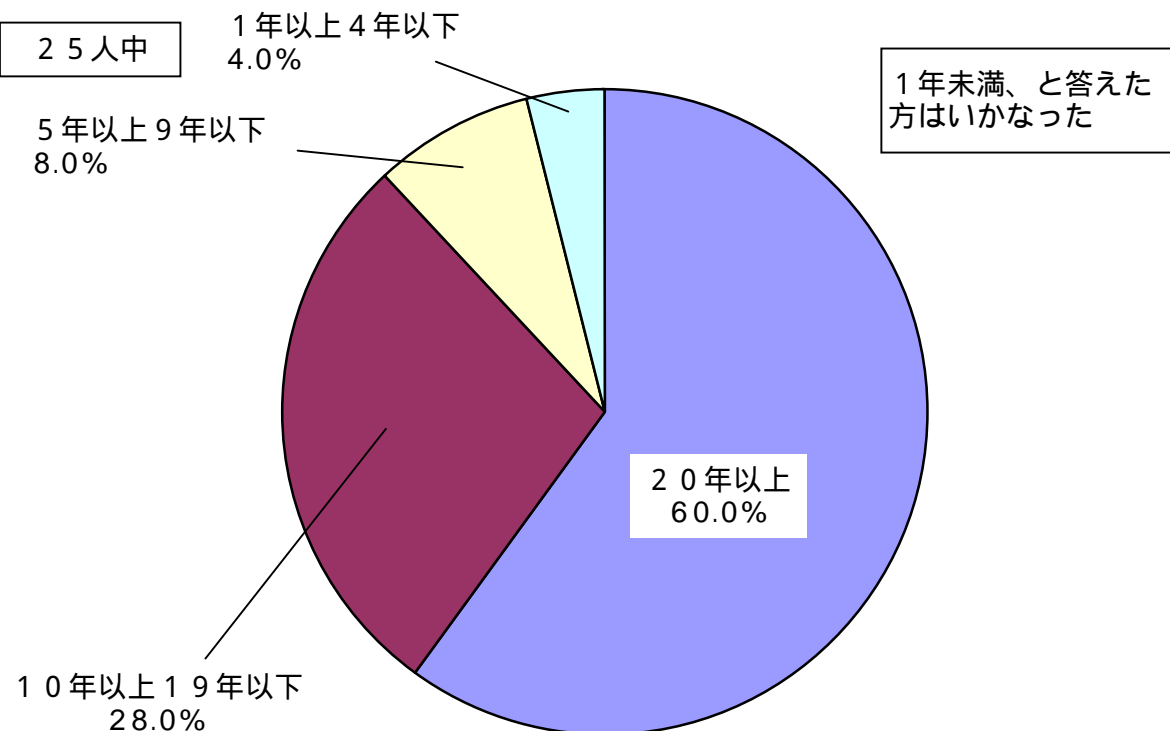
25人中

31~40本、41~50本、  
 51~60本、61本以上と答  
 えた方はいなかった。

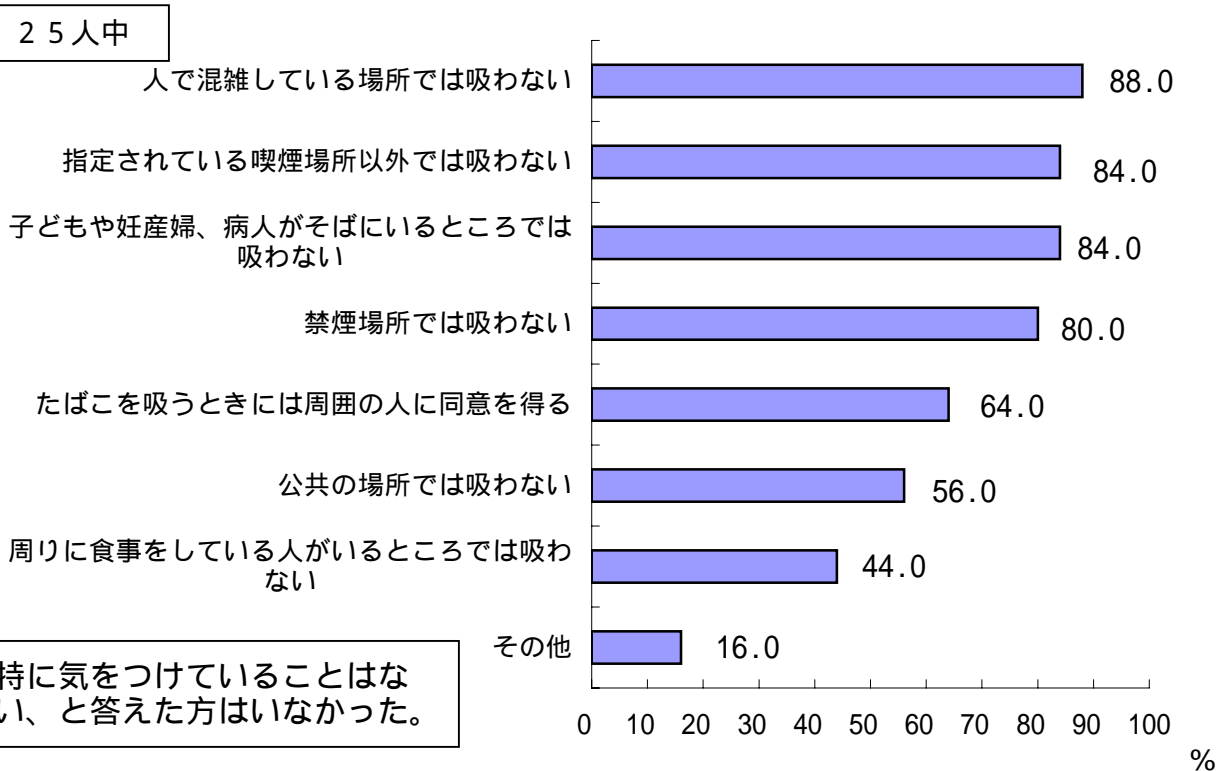




問3 あなたはこれまで何年くらい、喫煙を続けてきましたか。  
 (あてはまるもの1つだけをつけてください。)



問4 あなたはたばこを吸うときに、どのようなことに気をつけていますか。  
 (あてはまるものすべてをつけてください)



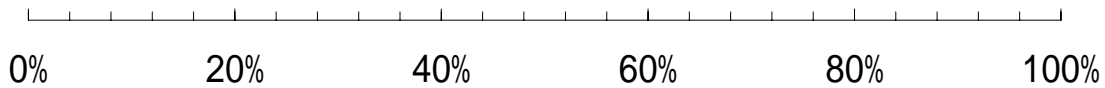
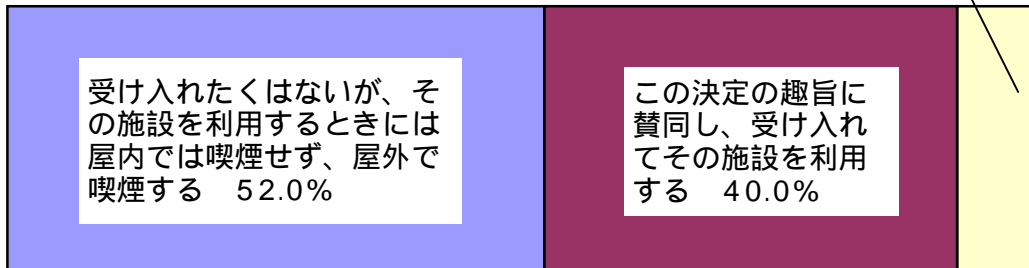
(9) その他意見  
 ・家の中では吸わない ・家の中のみで吸う ・携帯灰皿を持ち歩いている ・初対面の人の前では吸わない

問5 あなたがこれまで利用し、喫煙することができた施設が屋内全面禁煙になるとします。あなたはどのように対応しますか。  
 (あてはまるもの1つだけ をしてください)

25人中

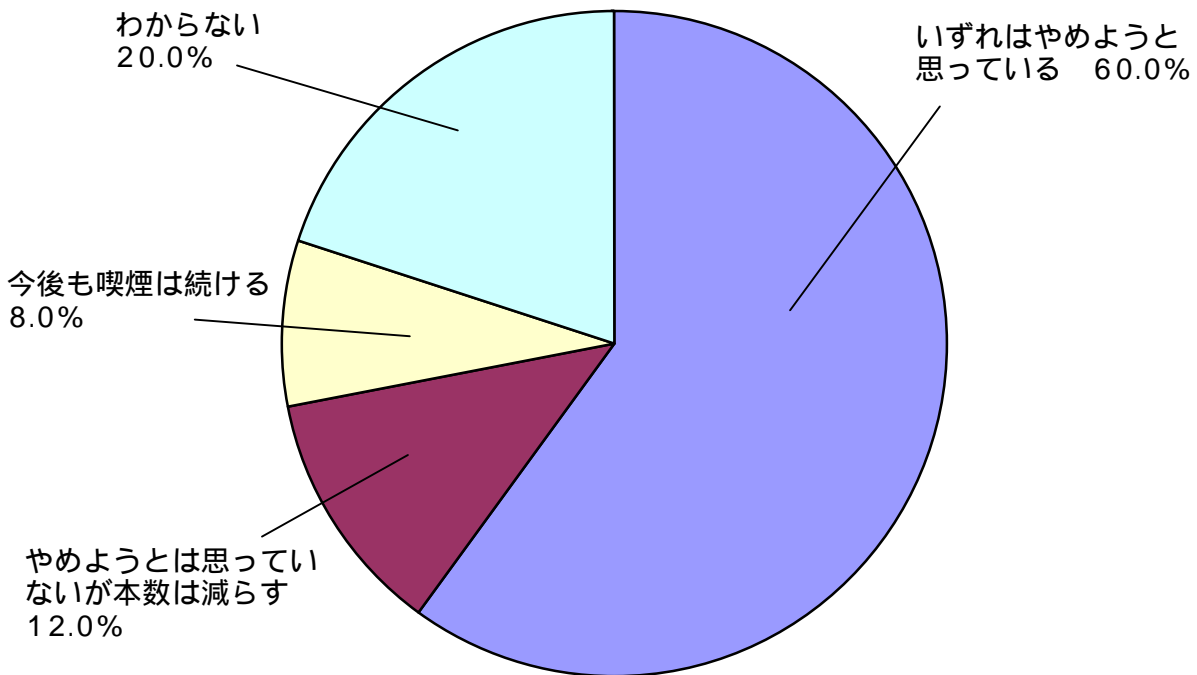
屋内で喫煙する権利が奪われるのは納得がいかないの  
 で、屋内で吸う、と答えた  
 方はいなかった。

受け入れたくはないが、そ  
 の施設を利用するときには  
 施設の屋内はもちろん、屋  
 外でも喫煙しない 8.0%



問6 あなたは、今後たばこをやめようと思っていますか。  
 (あてはまるもの1つだけ をしてください)

25人中

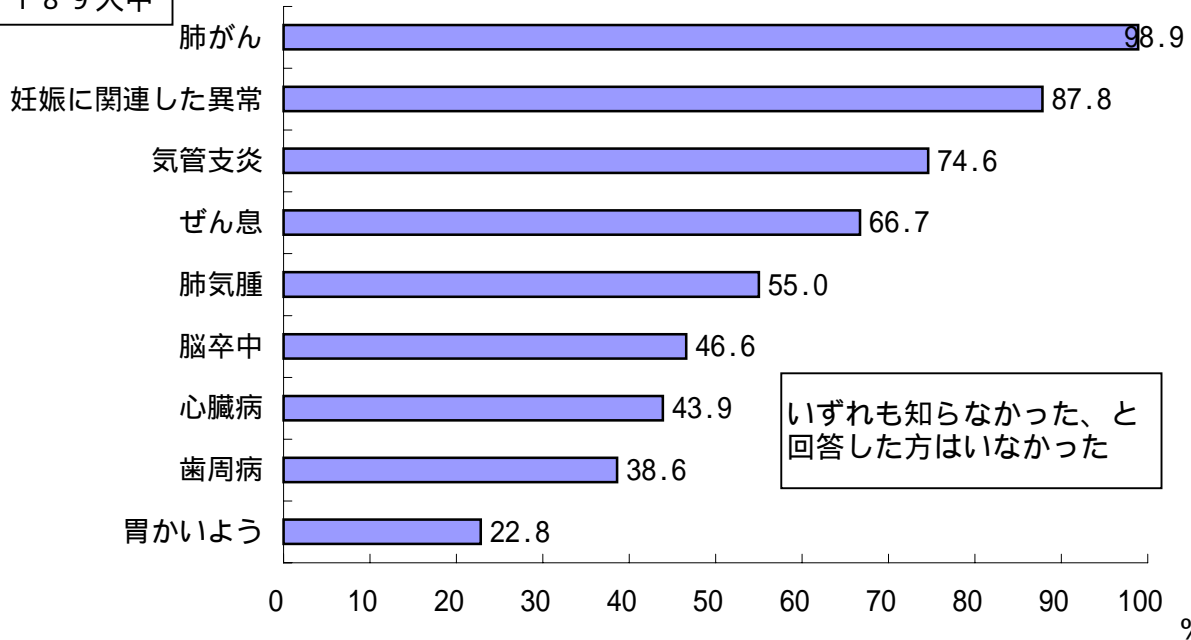


問7 すべての方にうかがいます。

以下はすべて喫煙の影響で起こる病気です。この中で、あなたが喫煙によって起こることを知っていたものについて選んでください。

(あてはまるものすべてをつけてください)

189人中

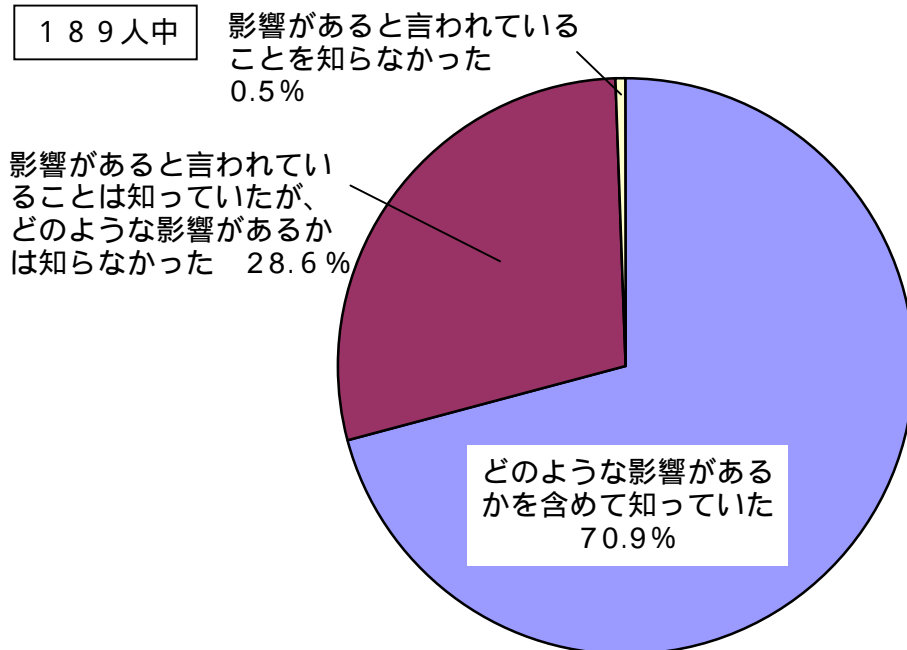


問8 受動喫煙とは「喫煙者の周囲の人が、自分の意思とは無関係に、タバコを自分で吸ったのと同じ状態になること」を指すことばです。

あなたは、受動喫煙のため、健康への影響があるとされていることを知っていますか。

(あてはまるもの1つだけをつけてください)

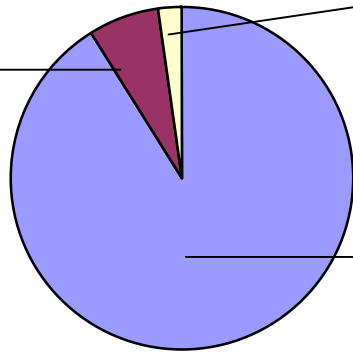
189人中



問9 あなたは、これまでの様々な生活の中で、実際に受動喫煙の影響を受けたことがありますか。また、健康への影響があると思いますか。  
(あてはまるもの1つだけをつけてください)

189人中

ぜん息や気管支炎など、実際に健康への影響があった  
6.9%



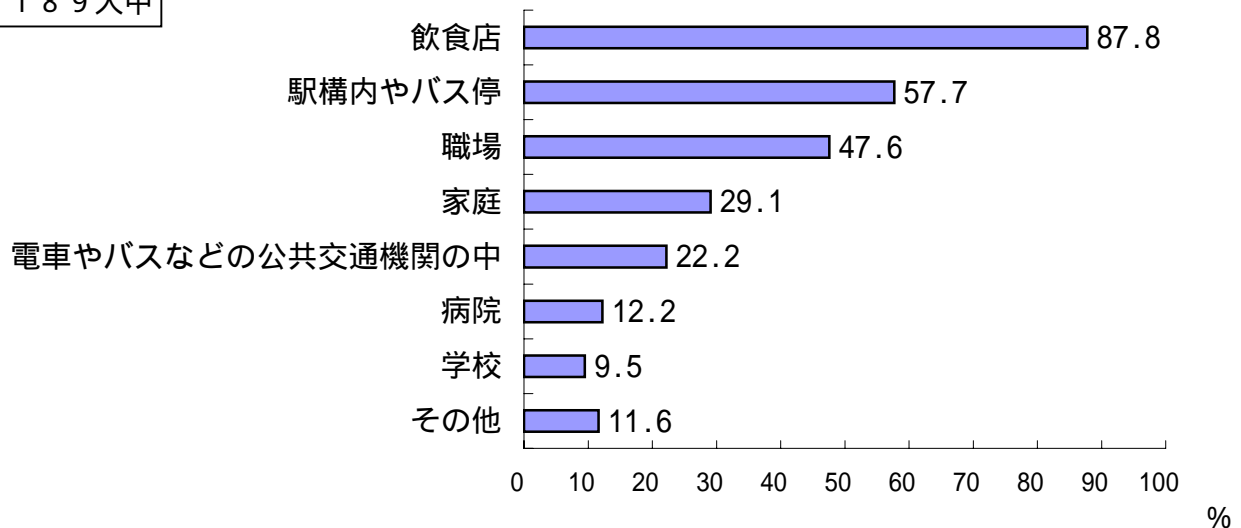
実際に健康への影響を受けたことはないし、影響があるとは思わない 2.1%

実際に健康への影響を受けたことはなかったが、影響はあると思う 91.0%

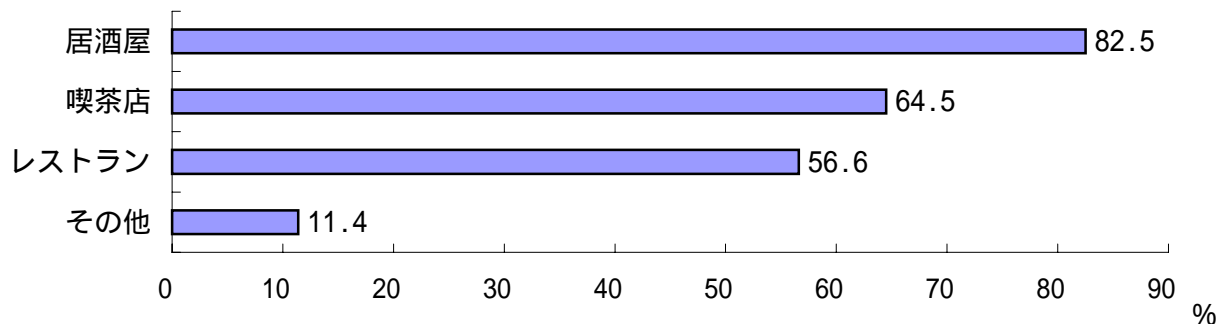
問10 問9で「(4)ぜん息や気管支炎など、実際に健康への影響があった」「(2)実際に健康への影響は受けなかったが、影響はあると思う」と回答された方に伺います。

影響があった、あるいは影響があると思った場所はどこですか。  
(あてはまるものすべてをしてください)

189人中



(1) 飲食店と回答した方は、その形態についても回答してください 166人中



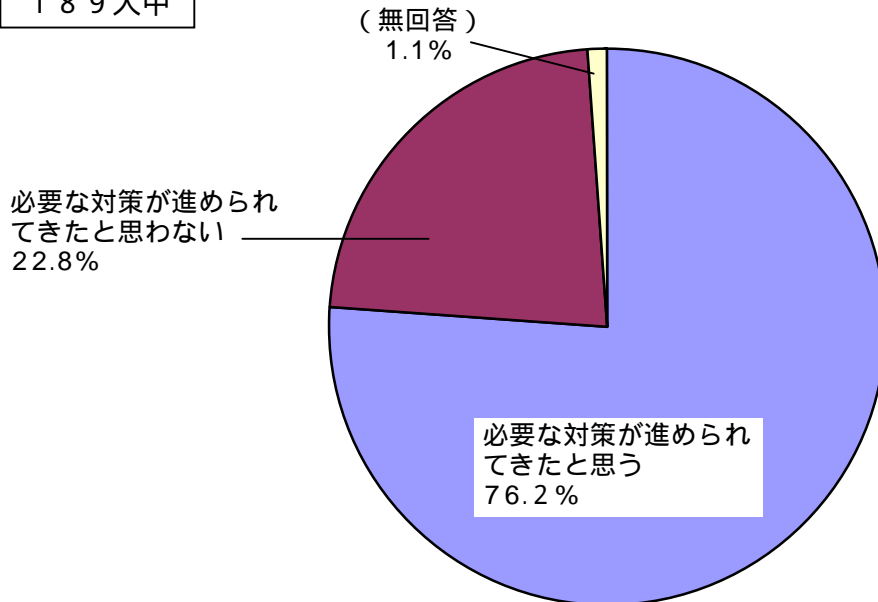
(8) その他意見  
・公園、ベンチ ・歩行者用通路 ・パチンコ店 ・町会の自治会館 ・遊技場、競馬場

問 1 1 健康増進法が平成 1 5 年 5 月から施行されました。この法律では、学校や病院、百貨店、官公庁施設など多くの人々が利用する施設で、その管理者が受動喫煙を防止するための禁煙や分煙などの対策を進めることを努力義務として規定しています。

あなたは、健康増進法の施行後、受動喫煙を防止するために必要な対策が進められてきたと思いますか。

(あてはまるもの 1 つだけ をつけてください)

1 8 9 人中



問 1 2 問 1 1 で「( 1 ) 必要な対策が進められてきたと思う」に をつけた方にうかがいます。

必要な施策が進められてきたと思う施設を、以下に記入してください。

(自由意見)

### 【主な意見】

#### 〔公共施設〕

- ・ 駅
- ・ 電車、飛行機
- ・ タクシー
- ・ 空港
- ・ 住区センター、区役所
- ・ 病院
- ・ 公園

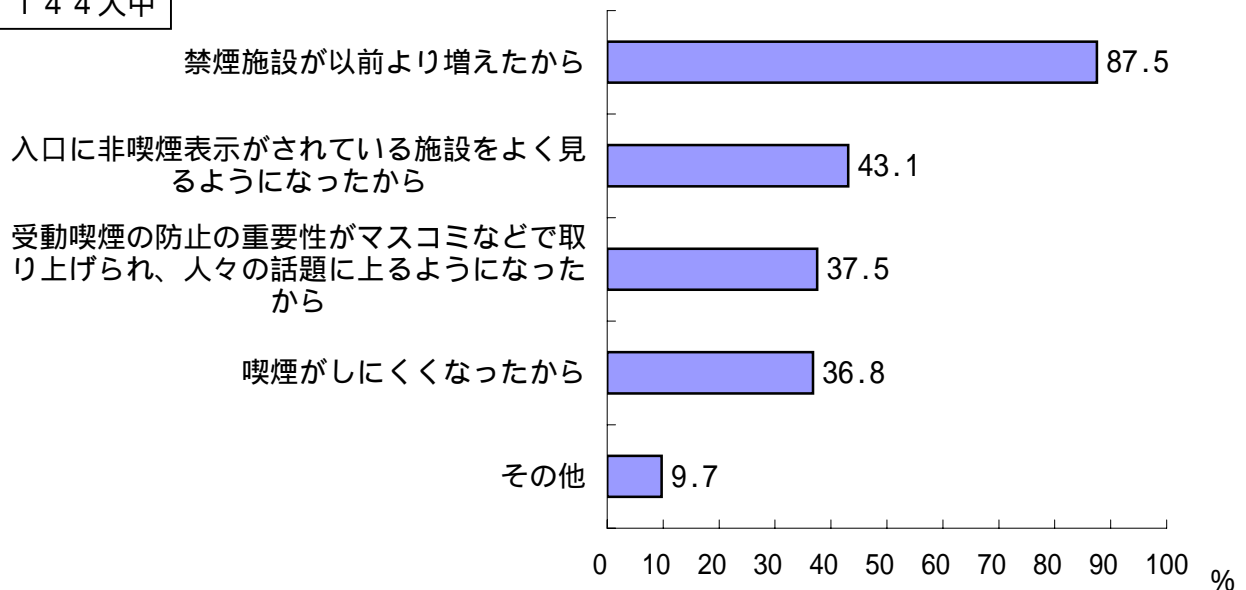
#### 〔その他〕

- ・ ショッピングモール
- ・ 百貨店
- ・ スーパーマーケット
- ・ 飲食店、レストラン
- ・ ファミリーレストラン
- ・ ホテル
- ・ 職場
- ・ 遊園地

交通機関に関して、受動喫煙防止対策が進んでいるとの意見が多くありました。ファミリーレストランについて、分煙が進んでいるとの意見も多くありました。

問13 問11で「(1)必要な対策が進められてきたと思う」と答えた方にうかがいます  
 なぜそのように思いますか。  
 (あてはまるものすべてをつけてください)

144人中

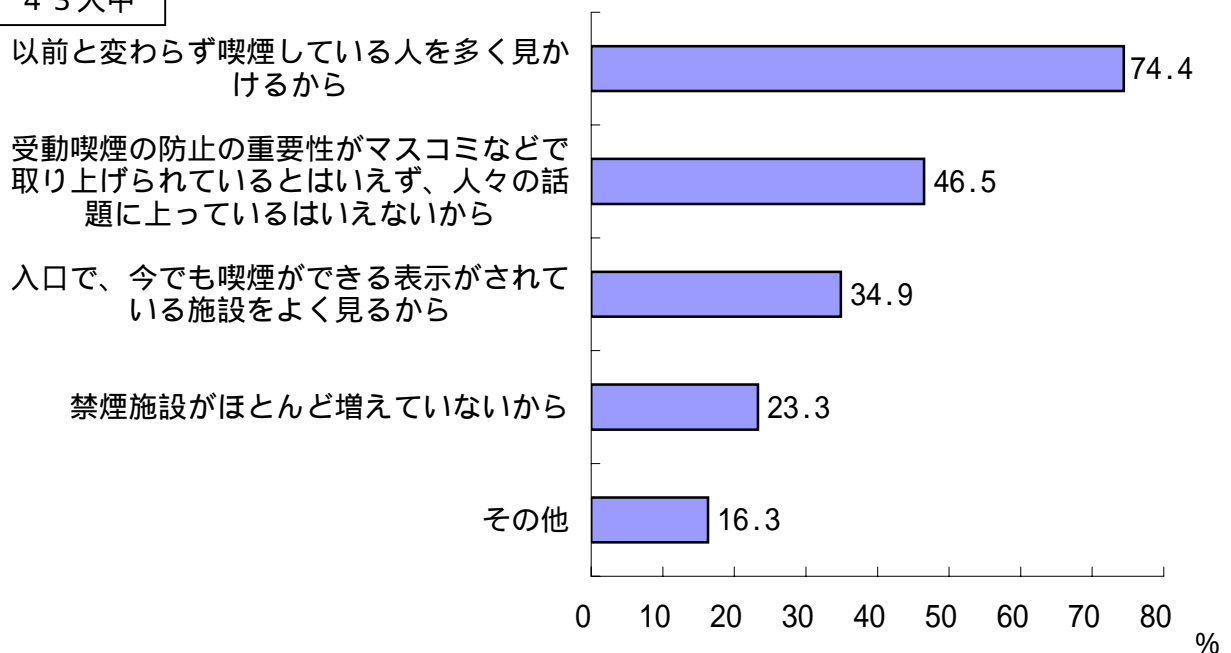


(5)その他

・歩きタバコをする人を見かけなくなった ・環境が整備された ・男性にとって禁煙が1つのステータスになった ・所定の場所以外での喫煙はご遠慮下さい、とアナウンスが流れるようになった ・公園から灰皿が撤去された ・飲食店での分煙が進んでいるから ・受動喫煙を防止するためのキャンペーンを見かけるから

問14 問11で「(2)必要な対策が進められてきたと思わない」と答えた方にうかがいます。  
 なぜそのように思いますか。  
 (あてはまるものすべてをつけてください)

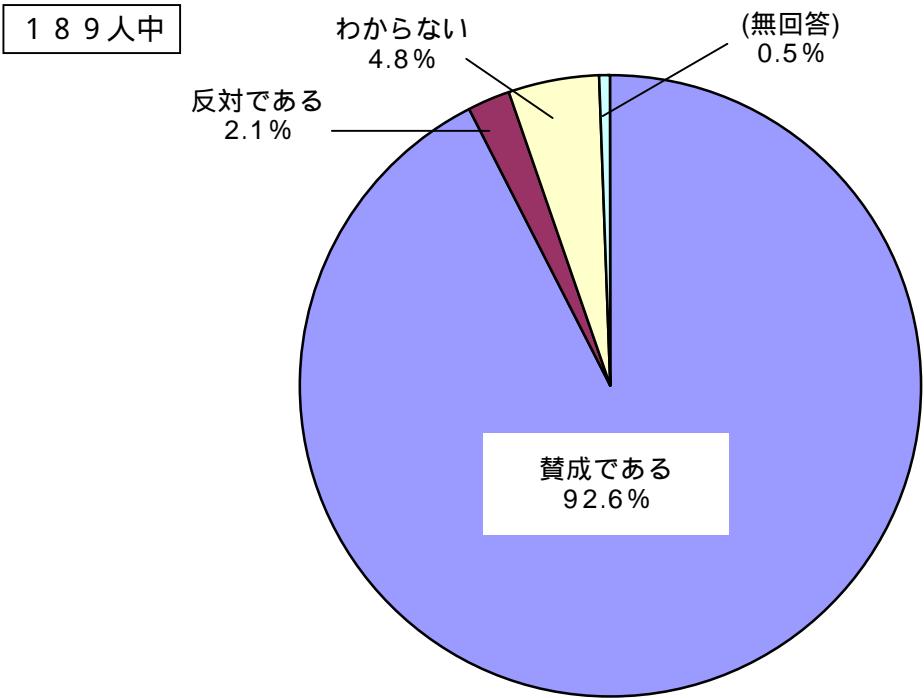
43人中



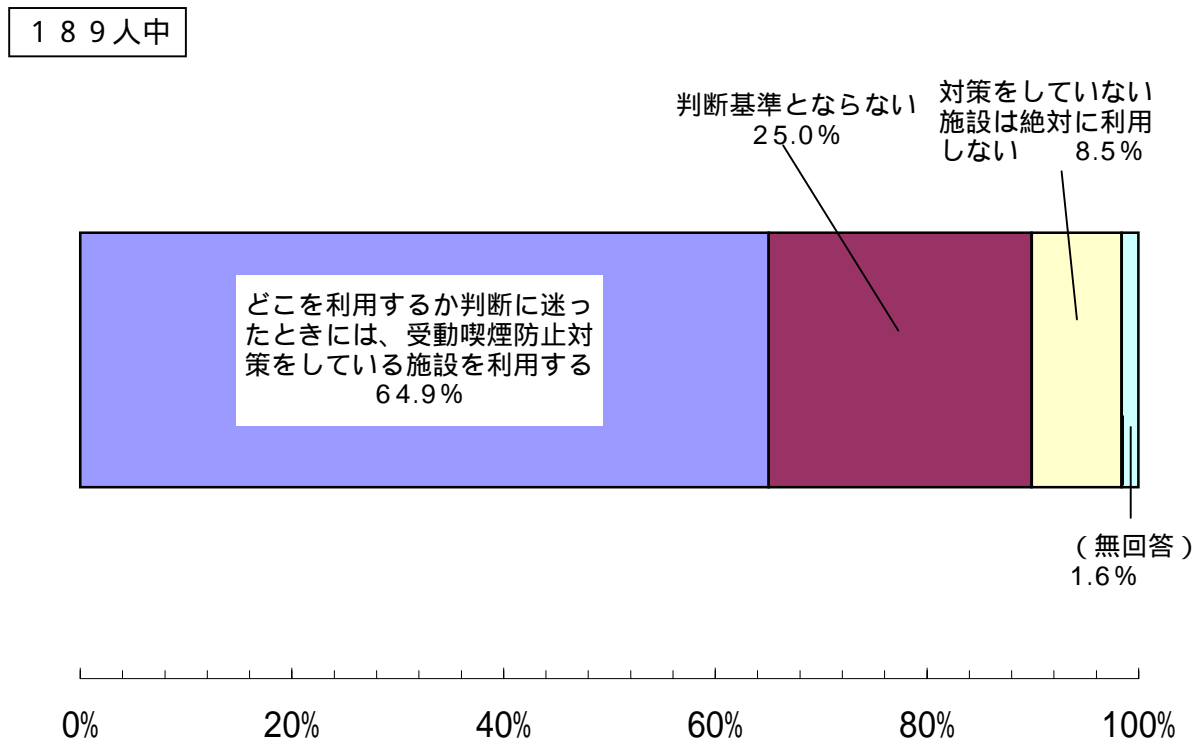
(5)その他

・喫煙所で煙が舞っていたり、分煙しているはずなのに意味を成していないところがあるから ・相変わらず自転車に乗りながらタバコを吸っている人がいるから ・中学生高校生の喫煙が目立っているから ・対策が生ぬるいから

問15 諸外国の中には、法律等によりレストランやショッピングなどの公共の場所において受動喫煙の防止に努めている国があります。  
 あなたは、受動喫煙を防止する対策が進められていることについてどう思いますか  
 (あてはまるもの1つだけをつけてください)

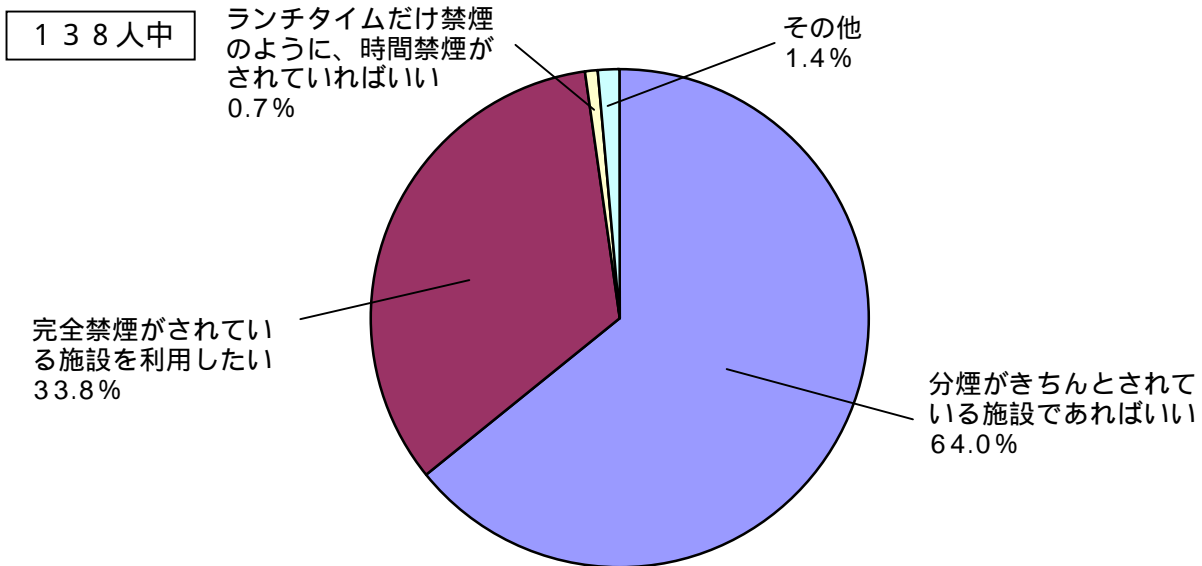


問16 あなたが利用しようとしている施設が受動喫煙の防止対策を取っているかは、施設利用する際の判断基準となりますか。  
 (あてはまるもの1つだけをつけてください)



問17 問16で「(1)対策をしていない施設は絶対に利用しない」「(2)どこを利用するか判断に迷ったときには、受動喫煙防止対策を講じている施設を利用する」につけた方にうかがいます。

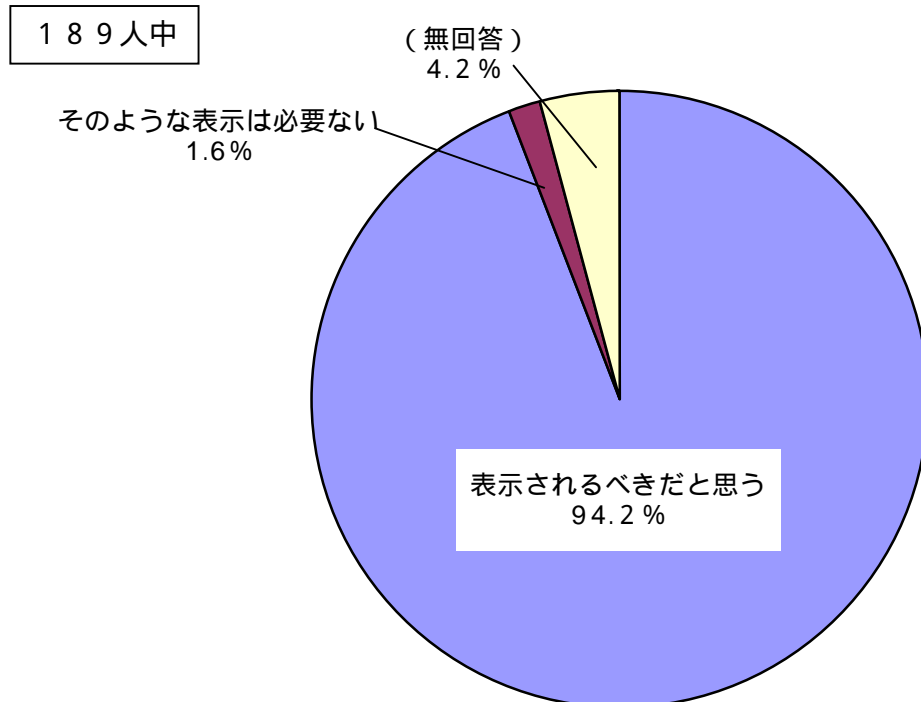
あなたは、どのような受動喫煙の防止対策をしている施設を利用したいと思いますか。(あてはまるもの1つだけをつけてください)



(1)事業の内容

・商材はいろいろ・自動車関連商品の輸入販売・ISO-9001取得のアドバイス・自然化粧品販売・経営コンサルタント・食品小売・貿易コンサルティング業・食肉店・社会保険労務士事務所開業

問18 喫煙できるか、分煙を行っているか、完全喫煙をしているかなどわかるように表示がされることについて、あなたはどのように思いますか。(あてはまるもの1つだけをつけてください)





問19 最後に喫煙及び受動喫煙の防止対策について、ご意見がありましたらお書き下さい  
(自由意見)

年代	性別	問19(自由意見)
20代	女性	歩きたばこをする人が未だに多いので、その対策をしっかりとしてほしい。
20代	女性	子供を生んでから今まで以上にたばこの煙に気を遣うようになりました。小さな体に影響がないようにどこでもしっかり分煙・禁煙を徹底してほしいと思います。
20代	女性	歩きたばこの禁止をもっと強化してほしい。自転車に乗りながらのたばこはもってのほか。罰金制度など厳しくしてほしい。
20代	女性	私は全くたばこは吸いませんが、長年喫煙してきた人にとって完全禁煙が進められている現状に納得がいけない気持ちも良くわかります。吸う人の権利もあると思いますので分煙対策を進めてほしいです。
20代	女性	歩きたばこは取り締まってほしいです。大人がたばこを挟む手の位置は子どもの目線と同じなので本当に危ないし迷惑。同じようにされたら怖さもわかると思います。
20代	女性	たばこの値段を上げるべきです。1箱500円くらいにすれば喫煙を止める人が増えるのではないのでしょうか。
20代	女性	引越してきてから、未成年者の路上での喫煙を(自転車やバイクに乗りながら)をよく見かけます。成人の歩きたばこは以前に比べ減りましたがよく見かけます。幼児を持つ母として心配でなりません。大人たちへ呼びかけるとか、児童・学生は教育として受動喫煙の恐ろしさを学んでほしいと思います。
20代	女性	もうすぐ第2子を出産予定です。街でたばこを吸っている人の近くには近づきたくはありません。娘と一緒に自転車に乗っているときにも近づきたくありません。規制の強化が必要だと思います。
20代	女性	最近たばこを吸えるところが少なくなって私は困っています。しかし、周りの人や子どもたちには良いと思うので反対はしません。これを機会にやめていきたいとも思います。
20代	女性	私はたばこを吸わないし、子供も小さくぜん息もあるのでできるだけ受動喫煙の影響は受けたくありません。しかし親戚などは喫煙する人もいますので、食事などのときにお店全体が禁煙だと助かります。店側のことを考えると、喫煙ルームを設けその費用にたばこ税を充ててその財源とするなど、対策が必要です。
20代	男性	最近の足立区内の駅周辺のロータリーなどでは喫煙場所があり、対応が進んでいると思います。残念なのは受動喫煙の認知や分煙の徹底について場所によりかなりの差があり、マナーが守られていないことです。区の広報や案内板の設置など、地域住民を対象に周知徹底が必要だと思います。
20代	女性	以前は私も喫煙していました。子どもが2人もぜん息で、それからたばこについて考えるようになりました。たばこを吸っている人は気づいていないことが問題です。
20代	男性	飲食店の分煙は分煙というだけで密閉性のないひとつの空間に席を2つ置いただけ、という店舗があり、とても不快に感じます。
20代	女性	子どもがいるとたばこは本当に気になります。北千住駅周辺は禁煙区域になっているにもかかわらず喫煙者を多く見かけます。もっとパトロールを徹底し、守って頂きたいです。
20代	女性	喫煙専用の部屋を作ってほしいです。壁だけでは心配です。
20代	男性	たばこの料金をもっと高くすればいいと思います。
20代	女性	喫煙する人と一緒にご飯を食べるときには完全禁煙の場所に行きたいが行けないで我慢する自分がいます。苦痛です。
20代	男性	たばこは依存を伴い、麻薬と同じだと考えています。やめた方がいいことはわかりつつ喫煙所があると吸ってしまうときがあります。きっかけがあればやめられる人も多いと思います。人前でたばこを吸うことがとても恥ずかしく、社会人であれば出世できないなど世間で思われるようになればいいです。また、喫煙する機会をもっと減らせるように公共機関は思い切った対策を立ててほしいです。
30代	女性	喫煙する側からすると、すべて禁煙、禁止ではなく喫煙をする人の対策も必要です。我慢できない人は必ずといっていいほど外で吸いますから(自分は我慢できますが)。

30代	女性	喫煙はたばこを吸わない人にとってはとても不愉快だと思います。分煙はマナーを守らない喫煙者が多いので必要となったのでしょう。マナーを守っている者としては特に不便は感じません。公共施設などでは喫煙場所が1箇所でもあれば喫煙者にとっても安心です。
30代	女性	諸外国の中には喫煙は麻薬と同じように厳しい見方をされるところもあるので賛成です。今後もっと路上喫煙に対する取締りやたばこ税の税率アップをしてほしいと思います。
30代	女性	私はたばこの臭いが大嫌いで苦手なので、受動喫煙の防止対策が進められることについて大賛成です。
30代	女性	駅とその周辺に喫煙場所がないと電車利用がしにくいです。車の利用者がますます増えるのではないかと思います。
30代	女性	以前に比べて喫煙者は減ってきたように思います。これは受動喫煙の防止対策のおかげだと思います。今後受動喫煙の防止対策を進めてほしいと思いますが、そのためには喫煙者が喫煙できる場所の確保も必要だと思います。
30代	女性	堀切駅前のある飲食店の前でスタンド式灰皿があるためたばこを吸う人が多いです。狭い歩道なので通るときには絶対に煙を吸うことになります。歩道にそのような灰皿を設置することを区で禁止するか、あるいは許可制にしてほしいです。
30代	女性	喫煙は百害あって一利なし。極端ではありますが、国内での喫煙禁止、たばこの販売、生産を中止してほしいです。
30代	女性	飲食店で喫煙席と禁煙席が分けられていても形だけで、実際には煙が禁煙席にも来てしまっている店もあるのでもっときちんと管理してほしいです。
30代	女性	施設内で禁煙、という場所が増えたからか、施設内での禁煙する人は減ってきたがその分歩きたばこや自転車に乗りながらたばこを吸っている人をよく見かけます。また小中学生がたばこを吸っている光景を目にしますが誰も注意すらしません。大人のモラルも大事ですが小学生から喫煙の害について教えていくのも必要ではないでしょうか。
30代	女性	レストランなどは最近分煙になってきたので快適に過ごせるようになりました。足立区では歩行中の喫煙が制限されている場所があるが全く守られていないので罰則を強化した方がいいと思います。
30代	女性	空気の流れも考えて禁煙席を決めてほしいと思います。禁煙席なのに煙い、というところは結構あります。たばこを吸える場所が少ないので吸っている人には悪いなという気もありますが、マナーを守って子どもたちの前では吸わないとか心がけてもらいたいと思います。精神的な禁煙指導も必要なのではないかと思います。
30代	女性	子どもが小さいのでなるべく受動喫煙させたくないです。これからも禁煙や分煙になっている施設が増えればいいと思っています。
30代	女性	喫煙は自分の体だけでなく周囲の人に悪影響を及ぼす、ある意味犯罪行為に近いことをアピールすべきです。自転車に乗りながらたばこを吸っている人に危険な思いをしたり歩きたばこの火が子どもの顔の辺りにきて危険を感じたことがありました。車中からのポイ捨てなどマナーの悪さを足立区から良くしていければいいと思います。
30代	女性	公共の場で禁煙施設がだいぶ増えたことはとてもよいことだと思います。しかし、私の住んでいるマンションでは隣人が毎日ベランダで喫煙してその煙に悩まされています。禁煙場所以外でも他人に迷惑をかける喫煙をした場合の罰則を考えてほしいです。
30代	女性	結婚前にも結婚後も家族に喫煙者がいませんので受動喫煙の害について気にしたことはありませんでした。しかし最近駅や公共施設等で禁煙表示を多く目にしており、多くの人が関心を寄せる結果かと思っています。喫煙者が減少していければいいと思うのですが。
30代	女性	歩きたばこの罰金を強化するのはどうでしょうか。お店全体を全面禁煙にするほうが友人が喫煙する場合でも気を遣わなくて済みます。たばこは必要のないものだと思うし、もっと強化の方法も考えてほしいです。
30代	女性	たばこを吸わない友達とは分煙の店を選びます。しかし、分煙の店でもたばこを吸っている人は多いので店全体が臭います。結局どの席に座っても喫煙室にいるようで、完全に仕切らないと無理だと思います。
30代	男性	喫煙の影響をもっとPRしてほしいです。
30代	女性	喫煙所を設置し、勝手な場所で吸わないようにしてほしいです。

30代	男性	すべての人が完全に禁煙する世の中はまだ先になります。分煙をいかに徹底させていくかが大切だと思います。
30代	女性	たばこがタスポのおかげで随分未成年には手の届きにくい状況になったと思います。小学校の頃からたばこの害についてもっともっと取り上げていく方がいいかと思ひます。
30代	女性	歩きたばこをする人が多すぎです。北千住は少なくなりましたが青井駅、特に綾瀬新橋から青井駅の区間は全然減っていません。今子どもが小さいので本当にやめてほしいです。
30代	女性	喫煙スペースが設けられているところではよく施設の入口に灰皿が用意されているため、出入りに際に不快な思いをします。人の出入りの無いところ、特に子どもに影響の無いところにして頂きたいです。
30代	女性	足立区は路上での喫煙が禁止されているが喫煙している人をよく見かけるし、吸殻のポイ捨ても減っていません。自転車で乗りながらたばこを吸っている人と警官がすれ違ったが何も言われた様子はなかったです。警官さえ指摘しないのに区民が注意できるでしょうか。施設内禁煙は広められたが路上や公園など管理者がいないところは殆ど変わっていません。残念です。
30代	女性	喫煙禁止区域は増えても堂々と喫煙している人を多く見かけます。どのように取り締まれているのか疑問です。もっと取り締まる人を増やしたほうが良いと思いますし、たばこ税はもっと上げた方が良いです。スペインのようにたばこの悪影響をパッケージに大きく注意書きしたほうが良いと思います。
30代	女性	受動喫煙については、親になる人だけでなく、すべての人を対象に、どのような影響を及ぼすのか説明する機会を設ける必要があります。換気扇を使用し、分煙をしたところであまり効果は無いと思います。空港やデパートでは分煙室がありますが、完全禁煙にした方が良いと思います。
30代	男性	結局は、一人一人が喫煙のデメリットについて自覚するしかありません。
30代	男性	カフェ等を含む飲食店では完全禁煙にしてほしいです。
30代	女性	受動喫煙はまだまだ言葉として浸透していない気がします。広報やポスターなどでもっと宣伝してくれるといいと思います。
30代	女性	足立区の路上禁煙を強く望みます。北千住駅前では禁止箇所があるにもかかわらず喫煙している人を多く見かけます。駅や人が集まる場所の近くで活動している違法駐車禁止のジャンパーを着た人に禁煙活動にも参加してもらったらいかがでしょうか。区から賃金をもらっていると思いますので。
30代	女性	建物の外にある灰皿のところではたばこを吸っている方もいますが、風の流れて灰が舞ってくるので、外での灰皿の設置を見直して頂きたいです。
30代	男性	分煙は施設については公共交通機関を筆頭に徹底されていますが、公道や公園のような屋外ではいまだに歩きタバコをする人がいます。特に足立区は他の区と比べて多いような気がします。台東区や千代田区のように管理を徹底することで全体の意識が向上し、受動喫煙防止対策として行っている他の施策の効果も上がるのではないのでしょうか。
30代	女性	ホテルや旅館は喫煙ルームと禁煙ルームが区別されており、部屋のたばこの煙の残り香が気にならなくなりました。喫煙が健康を害する恐れがあるので禁煙を強化する対策が必要だと思います。たばこを吸わない人が影響を受け健康を害することは避けたいです。
30代	女性	喫煙される方の気持ちもあるので、喫煙の場を確保しつつ、禁煙区域の拡大を望みます。
30代	女性	足立区は公園で喫煙しているお母さん方をよく見かけます。せめて妊娠中や子どもが小さいうちはたばこをやめるよう行政でも強く呼びかけてほしいです。
30代	女性	夫も以前は喫煙していましたが、私の妊娠をきっかけに胎児への影響を考えて禁煙しました。昔は副流煙については言われていませんでしたが今は体に悪影響が出るとわかってきています。大切な人を守ると考え、吸わない人たちのことを考える世の中になってほしいです。
30代	女性	歩きたばこ、自転車で乗りながらのたばこは受動喫煙以上に他の人(特に子ども)に火がぶつかってしまう危険性が高いです。やめてほしいですし、見た目にもよくないです。

30代	女性	たばこは吸わないのが一番いいです。外で吸うにしても出入り口で吸われると困ります。今はどうか知らないですが以前に新田のセンターの入り口でたばこを吸っている職員がいて見苦しかったです。仕事中たばこを吸いながら掃き掃除をしているのもおかしいと思いました。
30代	女性	最近は大いび改善されていると思いますが、歩きたばこをしている人が多く煙が当たります。そして吸殻のポイ捨てが多いです。マナーなどいわれなくても守ってほしいです。
30代	女性	喫煙のデメリットは大きいですが、愛煙家に肩身の狭い思いをさせたり、ヒステリックに画一的に禁煙するのではなく、お互い尊重しあえる形で分煙が進むといいのではないかと思います。
30代	男性	条例で定めた禁煙エリア(駅周辺)での禁煙の徹底を図ってほしいです。
30代	男性	以前と比べると禁煙、分煙がなされていると思います。しかし喫煙所がオープンスペースの場合煙が漂ってくるし、レストランなどで喫煙席と禁煙席が隣り合っていて意味を成さないところもあります。道路では未だに歩きたばこが行われており、子どもと歩いたときにたばこの火が子どもの高さにあってひやりとしたことがあります。
30代	女性	私は喫煙しないので喫煙できる場所が減ってくれるのはありがたいです。子供を連れて出かけることも多いですから。
30代	男性	喫煙者であってもたばこの煙は気になり、その度に自分の喫煙は迷惑をかけないようにしてきました。今後は自分が模範となり啓発できるようにしていきたいです。
40代	女性	受動喫煙の被害は避けたいですが、愛煙家のたばこを吸う自由をむやみやたらに禁止するのも好ましくありません。たばこの煙を責めるのなら車の排ガスも同様に責められるべきではないでしょうか。分煙するなど必要な措置をして喫煙する人もしない人も住みやすい社会になってほしい。
40代	女性	私は全くたばこを吸わないのですが、以前たばこの煙でむせてしまったり、通りを歩いているときに歩きたばこや自転車に乗りながらのたばこの火が手に当たったりしてとてもびっくりした思いがあります。子どもの顔にでも当たったりしたら大変です。たばこを吸う人は吸う場所を考えてほしいです。
40代	女性	飲食店での禁煙・分煙対策は全然進んでいないと思います。外食をしたいがたばこの煙が不快で嫌な思いをすることが多いです。居酒屋などお酒を呑める店で分煙対策をしているところはほとんどありません。店側ももう少し考えてほしいです。たばこの煙を気にせずに飲める店があれば使います。
40代	女性	昔に比べたらたばこを止めようと言う意識をもった方は増えたと思います。たばこが体に悪いことを知っていながら吸っている人も多いと思うので、もっとアピールしてたばこを吸わない人を増やしていただければいいと思います。
40代	女性	うちの主人も含めて禁煙車がどんどん増えることを願います。道路際に建っている我が家はいつもたばこのポイ捨てが目立ちます。本当にかっかりです。
40代	男性	足立区内において歩きたばこを平然と行っている人が多数見られ、路上には吸殻だらけです。こけおどしだけでなくそういう人には条例どおり罰則を適用していくべきではないかと思っています。
40代	男性	喫煙者は、禁煙が経済的で健康にいいことを自覚するべきだと思います。
40代	男性	歩きたばこ禁止区域であっても守らないものを見かけることがあります。携帯灰皿の普及も今ひとつ進んでいないように思えます。今なお道路のあちらこちらにたばこの吸殻が多く見られます。最終的には喫煙者のモラルに頼らざるを得ないのではないのでしょうか。
40代	女性	喫煙者は喫煙により体に害があるのは覚悟の上のようです。だからたばこをつくっている人がいるし、自動販売機で売っているのでは、それなのにお金を出してたばこを買っている人だけが悪者扱いというのは可哀相です。吸わない人にとってたばこの煙は公害だが喫煙者のマナー次第で許せるのでは。要はマナーの問題だと思います。
40代	女性	たばこを吸いたい人はマナーを守って、他人に迷惑をかけないようにしてほしいです。歩きながらたばこを吸っている人をまだ見かけます。とても見苦しいし、危ないと思います。
40代	女性	吸うのは本人の自由ですがモラルを考えるべきです。未成年者対策のカードはコンビニ等で購入できるので意味がありません。町でお年寄りがたばこをもって運転しているのをよく見ます。若い子よりお年寄りのほうがモラルが無いと思います。

40代	女性	妊娠をきっかけに喫煙をやめました。子どもに影響があると思ったし、体に悪いと感じたからです。他人がたばこを吸った結果吸っていない人に害が及ぶと知ってショックです。受動喫煙の防止対策に力を入れてほしいです。
40代	女性	喫煙する人の場所も多くした方がいいと思います。ちゃんと外にも場所があれば施設に喫煙場所がなくても大丈夫だと思います。
40代	女性	以前と比べて社会全体として分煙が進んできていると思います。受動喫煙の害が認知されている現在、複数の病気の原因になることは避けるべきだし、その権利はあるはず。一層この動きが活発になることを望みます。
40代	男性	全ての施設の入り口にステッカー等で喫煙可能か不可能か、分煙なのかの表示を明確にするように徹底してほしいです。
40代	女性	喫煙習慣自体は自己管理の問題。ただし受動喫煙にならないように、企業や行政、警察がもっと積極的に施策を実施してほしいです。
40代	女性	健康への悪影響をもっとPRしてほしいと思います。
40代	女性	駅等のホームの一部では未だに隠れて喫煙している人がいるが、駅員はあまり注意しません。また、分煙を謳っているレストランで壁等が無い状態で喫煙席と背中合わせになっていたり通路を挟んだだけの席もあり、分煙の意味を成していません。
40代	女性	以前は私もたばこを吸っていたので喫煙する方の気持ちもわかりますが、たばこをやめたい気持ちがあるならば喫煙外来に通うなどやめる方向で頑張ってくださいたいです。カナダのたばこの価格は日本の5倍のため喫煙者数も5分の1、たばこの値段を上げるのもいいと思います。
40代	女性	私はタバコを吸ったことがないのですが、煙によって気持ちが悪くなるし、子供の近くでは絶対吸ってほしくないです。タバコの煙で体調が悪くなったらとても不愉快です。タバコを吸う人はきちんときちんとモラルを守り、自己管理をして周囲に迷惑をかけないようにしてほしいです。
50代	女性	職場の入ったビルは全面禁煙で、ビルの空きスペースなど喫煙場所が決まっているのはいいが、その場所で臭いが強く嫌な思いをします。屋外の喫煙でも臭いを消す必要があると思います。
50代	女性	店などで、席が混んでいて、禁煙コーナーがあってもたばこの煙が店中に充満していて非常に不愉快でした。
50代	男性	何ゆえに喫煙防止のみを取り上げるのか。共存するにはどのようにすればいいのか考えるのが行政ではないでしょうか。アメリカの衛生局が「喫煙に関してはガンとの関連はない」と取り上げています。帝京大学の教授が「喫煙がガンになる」と発表しましたが、未だに根拠となる資料も公表されていません。
50代	女性	店の側もいろいろ大変だと思うが、禁煙が習慣付けられたいと思います。以前、小さなすし屋で、友人が食後にたばこを吸い近くの人に注意されました。吸わなかった私まで気分を害しました。
50代	女性	妊娠中の喫煙の影響や受動喫煙の影響をもう少し周知した方がいいと思う。
50代	女性	受動喫煙の防止対策が色々な形で進んでいくことを願っています。我が家では主人がたばこを吸うので私は主人の喫煙本数を少なくし、ゆくゆくは吸わなくなるようにサポートして行きたいと思っています。
50代	女性	喫煙マナーについて意識を高めることが必要です。その昔は「いっぶくする」という言葉がありましたが、仕事の後、腰を下ろして「いっぶく」こんなことでもマナーは守られています。一方で喫煙しない人の未熟な知識や偏見も改めるべきだと思います。
50代	女性	レストラン・喫茶店等は必ず禁煙とし、たばこを吸っている人のそばにはなるべく行かないようにしています。
50代	男性	喫煙者が安心して喫煙できる場所が極端に減少しているの、喫煙者は禁煙場所、禁煙地域と知りつつルール違反を犯しています。喫煙者のモラルの醸成、健康被害の告知による意識改革も必要ですが、喫煙できる場所の確保も必要だと思います。
50代	男性	私は喫煙しますが受動喫煙の防止対策を進めることには大賛成です。吸わない人の権利は守られなければならないと思います。
50代	男性	歩行中の喫煙、吸殻のポイ捨ては区で禁止しているのにまだまだ理解がされていないようです。特に最近女性の喫煙者が増えています。高校時代からの指導、教育が必要ではないでしょうか。

50代	女性	施設によっては喫煙場所が設けてあってもただ灰皿を置いてあるだけで囲いが無いのでそこを通るときには煙を吸ってしまいます。電話ボックスのようにきちんと囲いを設けてほしいです。
50代	女性	若い人たちへの喫煙防止の呼びかけを学校の早い時期から行っていくこと、歩行喫煙禁止条例の施行のように日常生活で常に健康への影響を意識できる取り組みを期待します。
50代	女性	喫煙者にたばこを吸わないように呼びかけても無理があるように思います。たばこを吸わない人のことを考えて煙を吸ってくれる機械を設置し、快適に過ごすことができればと思います。
50代	男性	喫煙者は禁煙者に対して気遣いを忘れないようにしてほしいです。ただし個人的には喫煙者は悪ではないと思います。
60代	女性	道路を歩きながら吸っている人が多いことにごっかりしています。
60代	女性	本人が自覚し、周りに迷惑をかけないようにすればいいと思います。未成年者がたばこを買えないようにするカードはナンセンス。費用をかけた割に効果はあるのでしょうか。たばこを吸っていいことは少ないがもっとゆとりのある考え方が必要ではないでしょうか。
60代	女性	最近ようやく喫煙が体に悪いことがわかってきたのですがなかなか喫煙を止めることはできません。近くのスーパーマーケットなどでも分煙となっており、この流れが進んでいると感じます。
60代	男性	自分の生活、健康は自分の意思で守るべきで、人の行動により自分の健康が害されてはいけないと思います。喫煙は自由ですが、受動喫煙防止対策は更に徹底すべきです。
60代	女性	私は喫煙しませんが、たばこは販売されています。販売されている以上全面禁煙は無理だと思います。分煙を進めていくべきでしょう。
60代	女性	梅島駅前周辺で電車に乗る前に大勢の人たちが喫煙していますが、うんざりです。ホームでも吸っている人たち、くわえたばこで歩く人、たばこを吸わない立場の私からすると許されない行為です。たばこの代金を高くしてほしいです。
60代	女性	今の防止対策で丁度いいと思います。あまり厳しすぎるのも喫煙する方にとって気の毒だと思います。本人が自覚することが一番です。
60代	女性	中途半端に禁止がされていてルールを守らない人が多すぎです。
60代	女性	法律によって職場でも禁煙を進めてほしいと思います。
60代	女性	喫煙者に害があることについての意識が乏しいことが残念です。吸わない人たちに害を与えているのだから犯罪者のようなものです。未成年者が吸っているのを時折見かけますが、小学校の頃から教材を見せ学ばせるなどしてほしいです。
60代	女性	身体に悪いことだといわれ続けているのになぜたばこを販売し続けているのか。国が税収がなくならないように製造し続けているとすれば許せないことだと思う。値段を上げれば吸う人が減るとするのは目先だけの考え方。自動販売もやめるべきだと思います。
60代	男性	喫煙により、本人はもとより、他人に対する健康被害の防止、ポイ捨てによる火災の防止、道路の美化のため、今後とも公共施設での禁煙推進をお願いします。たばこの健康への影響についての啓発、未成年者への喫煙防止についてますます推進するための取り組みをお願いします。
60代	女性	喫煙で人に迷惑をかけていますのでなるべく家の中で換気扇をつけてひっそりと吸っています。公園もだめ、喫茶店もだめ、飛行機も、外国も、行動が鈍くなり淋しくなります。お酒は全く飲んだことがないのでたばこくらい、と思ったのが間違いでした。反省していますが、70歳を迎え生きにくくなりました。
60代	男性	公共施設は時間による喫煙の制限を条例ですべきです。
60代	女性	私はたばこを吸わないので分かりませんが、世界からたばこを無くせるのですか。世の中でたばこの販売を認めている以上、そのことも考慮しなければならないと思います。
60代	男性	完全に受動喫煙を防止することは大変難しいと思います。防止対策の効果をどのように示していくかだと思います。
60代	男性	受動喫煙では長期にわたり健康への影響が考えられます。分煙、禁煙区域の設置はこれからも必要だと思います。喫煙者には喫煙場所でのみ喫煙するなど守って頂きたい。ルール作りをしっかりとお互いに守ることが必要です。喫煙者を一方的に追い込んではいけません。

60代	女性	喫煙する人は場所を考えて吸うべきだと思います。
60代	男性	たばこを売るから買う人がいるのですから、販売しなければいいと思います。百害あって一利なし。
60代	男性	酒は若干であれば健康に影響ないと思われませんが、たばこは受動喫煙で周りにも影響があるし、健康にも明らかな害があります。たばこは速やかに社会公共の場で禁止すべきです。
60代	男性	健康増進法25条による健康あだち21は喫煙防止には甘いです。現在は中・高校女子学生の喫煙も目立つので妊婦となった際に子供を守れないと思います。区政でたばこの生産、販売の禁止を国政に先がけて行ってほしいです。
60代	男性	若い頃からたばこを吸ってありますが、受動喫煙の影響が取り上げられており、たばこの煙を嫌がる人もいますので、周囲に配慮した節度ある喫煙を心がけたいと思います。
60代	男性	完全に分煙すべき施設をつくることに賛成です。
60代	女性	北千住駅東口を利用していますが、2台公衆電話があるところの喫煙が酷いです。いっそのこと喫煙できるところに喫煙ボックスを設け、ボックス内で出た煙は全部集煙する仕組みにできないでしょうか。
60代	女性	たばこは販売を制限するか、一般の人が買えないほど高価にすればいいと思います。
60代	男性	2,3年前は喫煙の禁止は時期尚早だと思っていましたが、対策は効果的でした。今後、病気に対する予防、健康保険の利用の低下、診療上の循環の向上を提案します。
60代	男性	たばこの販売をやめればいいと思います。
60代	男性	基本的には喫煙はしないほうがいいし、喫煙場所の確保を前提として受動喫煙の防止対策を進めたほうがいいと思います。
60代	男性	公共施設ではいずれ敷地内も禁煙に、居酒屋レストランは喫煙する人は完全に密閉し吸わない人と分離 繁華街は歩行喫煙禁止 他人のいる場所では吸わない 喫煙者にたばこを嫌い健康を望む人の気持ちをわかってもらう、を提案します。
60代	女性	喫煙は体に悪いから、喫煙者は徐々に本数を減らす。1日5本程度になれば気分転換として仕方が無いと思うが、1箱吸っている人は厳しい対応を受けることになると思います。
70代	男性	行政やマスコミで禁煙禁煙と訴えているが、そんなに害があるのならば売らなければいいのでは。たばこを吸う人でも90歳近くまで生きる人もいますし、たばこを吸わない人で20代で亡くなる人もいます。自分はたばこを吸う人はそれでもいいのではないか、と思っているのですが。
70代	男性	たばこの値段をあと50%アップして高価格にして、購入を控えさせるようにしてほしいです。
70代	男性	近頃、町のコンビニエンスストアの店先に喫煙用の道具が置かれていて、煙が風に吹かれて子どもの通学路まで流れています。コンビニエンスストアの前の喫煙は絶対中止にするように区役所も努力すべきだと思います。
70代	男性	公園のベンチでたばこを吸っている人がいて、灰皿がないので吸殻を捨てています。喫煙場所を設けたほうがいいのではないのでしょうか。たばこは健康に悪いとわかっていても止められない人はいるのですから。健康は自分の意思の問題です。
70代	男性	コンビニエンスストアでは簡単にたばこが買え、店がそのことをPRしています。受動喫煙防止対策はまだまだの感があります。
70代	男性	禁煙施設、禁煙の場所がはっきりしていて、いいと思います。たばこのポイ捨てが以前よりだいぶ少なくなっていると思います。
70代	男性	たばこを吸いたい人は吸えばいいと思います。健康上悪いというだけで他人の喫煙に文句を言うべきではありませんが、受動喫煙は確かに子どもに対して悪影響を与えます。歩きたばこは厳罰を与えるべきで、マナーの徹底が必要だと思います。
70代	男性	私は昨年暮れ頃までは1日40本ほど喫煙していましたが、家内の体調が悪くなり、かかりつけ医が禁煙を勧めたので思い切って禁煙しました。結果的に家内も私も血圧等が平常になったので効果は充分にありました。
70代	女性	身体のことを考えて、周りの人たちへの影響を考えて、意思を強くして禁煙してほしい。

70代	男性	学校によって健康増進法の施行が不十分。区条例の歩行喫煙防止の条例もマナー頼みとなっています。神奈川県条例を参考にペナルティを設けるべきです。NPO法人日本禁煙学会発行の禁煙いろはかるたを活用してはいかがでしょうか。区の関連施設に目立つ掲示をし、禁煙と受動喫煙防止、分煙対策実施の呼びかけ、関係スタッフの巡回指導とレベルアップを目指してください。
70代	女性	花火大会等で見ているときに回りでたばこを吸っている人ばかりに囲まれて帰りたくなりました。吸いたい気持ちはわかりますが一言声をかけてほしいです。
70代	男性	分煙を行っている場所には完全な排煙装置を作ってください。
70代	女性	私たちの老人会でも月に1回道路清掃をやっていきますが街路樹にたばこの吸殻が捨ててあります。
70代	女性	急には無理だと思えますので少しずつ努力を重ねて、最終的に完全に防止するところに持っていければいいと思います。
70代	女性	私の両親も夫もたばこを吸っています。しかし夫は戦後の荒廃の中、生活の扶助も受けずに夜中からヤクルトを売って一家を支えてくれました。子どもたちも親の苦学を私が話しているので皆主人を立てて大切にしてくれています。
70代	女性	受動喫煙だけは決して許せません。また、先日も自転車で二人乗りしながら吸っている若い人を見かけました。注意したいのですが怖いです。先日もくそ婆と言われて通り過ぎられてしまいました。
70代	女性	私の主人はヘビースモーカーでしたが今年から禁煙し、私の気管支炎もよくなりました。周りの人たちにも禁煙を勧めています。
70代	男性	最近喫煙者も禁煙について理解するようになってきましたが、未だに喫煙も権利だという声もあります。施設内が禁煙というのは理解してくれているようですが困るのは歩行喫煙、注意するのも躊躇します。折にふれてあだち広報などに掲載して頂きたいと思います。
80代	女性	北千住駅ターミナル交番に喫煙所があり利用している人が多いです。1人で歩いている人でマナーを無視してポイ捨てをしている人を見つけます。自転車に乗ってするポイ捨てはすぐ隣を走っていたときに恐ろしい思いを何回もさせられました。
80代	男性	旧制中学の学生時代から学徒動員中もたばこは1本も口にすることがありません。今80歳ですが元気はつらつ、快適な日々を妻と共に過ごしております。家の中に「ニオイ」もなくたばこを吸わないことを喜んでいます。孫たちにもたばこの話を聞かせ、誰一人たばこを吸う人は無く、勉学に励んでおります。



## 集 計 表

( % )

「受動喫煙を防止するためのアンケート」	全員	性別		年齢別	
		男	女	40歳未満	40歳以上
回答者数(人)	189	55	134	85	104
問1 喫煙習慣	N = 189				
(1)これまで全く吸ったことがない	53.4	38.2	59.7	57.6	50.0
(2)過去には吸っていたこともあるが、今はやめている	29.6	38.2	26.1	24.7	33.7
(3)現在、時々吸っている	4.2	7.3	3.0	3.5	4.8
(4)現在、習慣的に吸っている	9.0	16.4	6.0	9.4	8.7
(無回答)	3.7	-	5.2	4.7	2.9
回答者数(人)	25	13	12	11	14
問2 1日あたりの喫煙本数	N = 25				
(1)10本以内	48.0	38.5	58.3	72.7	28.6
(2)11～20本	40.0	46.2	33.3	18.2	57.1
(3)21～30本	12.0	15.4	8.3	9.1	14.3
(4)31～40本	-	-	-	-	-
(5)41～50本	-	-	-	-	-
(6)51～60本	-	-	-	-	-
(7)61本以上	-	-	-	-	-
問3 喫煙年数	N = 25				
(1)1年未満	-	-	-	-	-
(2)1年以上4年以下	4.0	7.7	-	9.1	-
(3)5年以上9年以下	8.0	7.7	8.3	18.2	-
(4)10年以上19年以下	28.0	23.1	33.3	54.5	7.1
(5)20年以上	60.0	61.5	58.3	18.2	92.9
問4 たばこを吸うときに気をつけていること(複数回答)	N = 25				
(1)指定されている喫煙場所以外では吸わない	84.0	84.6	83.3	81.8	85.7
(2)禁煙場所では吸わない	80.0	92.3	66.7	72.7	85.7
(3)公共の場所では吸わない	56.0	53.8	58.3	45.5	64.3
(4)人で混雑している場所では吸わない	88.0	92.3	83.3	90.9	85.7
(5)子どもや妊産婦、病人がそばにいるところでは吸わない	84.0	84.6	83.3	90.9	78.6
(6)周りに食事をしている人がいるところでは吸わない	44.0	30.8	58.3	45.5	42.9
(7)たばこを吸うときには周囲の人に同意を得る	64.0	46.2	83.3	72.7	57.1
(8)特に気をつけていることはない	-	-	-	-	-
(9)その他	16.0	15.4	16.7	9.1	21.4

集 計 表 <span style="float: right;">( % )</span>					
「受動喫煙を防止するためのアンケート」	全員	性別		年齢別	
		男	女	40歳未満	40歳以上
回答者数(人)	25	13	12	11	14
問5 利用施設が全面禁煙になった場合の対応	N = 25				
(1)この決定の趣旨に賛同し、受け入れてその施設を利用する	40.0	46.2	33.3	45.5	35.7
(2)受け入れたくはないが、その施設を利用するときには施設の屋内はもちろん、屋外でも喫煙しない	8.0	7.7	8.3	9.1	7.1
(3)受け入れたくはないが、その施設を利用するときには屋内では喫煙せず、屋外で喫煙する	52.0	46.2	58.3	45.5	57.1
(4)屋内で喫煙する権利が奪われるのは納得がいかない ので、屋内で吸う	-	-	-	-	-
問6 禁煙の意向	N = 25				
(1)いずれはやめようと思っている	60.0	53.8	66.7	63.6	57.1
(2)やめようとは思っていないが本数は減らす	12.0	15.4	8.3	-	21.4
(3)今後も喫煙を続ける	8.0	7.7	8.3	9.1	7.1
(4)わからない	20.0	23.1	16.7	27.3	14.3
回答者数(人)	189	55	134	85	104
問7 喫煙が原因でなる病気の認知度(複数回答)	N = 189				
(1)肺がん	98.9	100.0	98.5	98.8	99.0
(2)気管支炎	74.6	81.8	71.6	58.8	87.5
(3)ぜん息	66.7	70.9	64.9	55.3	76.0
(4)肺気腫	55.0	63.6	51.5	47.1	61.5
(5)妊娠に関連した異常	87.8	76.4	92.5	92.9	83.7
(6)脳卒中	46.6	54.5	43.3	40.0	51.9
(7)心臓病	43.9	54.5	39.6	30.6	54.8
(8)胃かいよう	22.8	18.2	24.6	17.6	26.9
(9)歯周病	38.6	32.7	41.0	38.8	38.5
(10)いずれも知らなかった	-	-	-	-	-
問8 受動喫煙による影響の認知度	N = 189				
(1)どのような影響があるかを含めて知っていた	70.9	83.6	65.7	64.7	76.0
(2)影響があると言われていたことは知っていたが、どのような影響があるかは知らなかった	28.6	16.4	33.6	35.3	23.1
(3)影響があると言われていたことを知らなかった	0.5	-	0.7	-	1.0
問9 受動喫煙の健康への影響	N = 189				
(1)ぜん息や気管支炎など、実際に健康への影響があった	6.9	9.1	6.0	3.5	9.6
(2)実際に健康への影響を受けたことはなかったが、影響はあると思う	91.0	85.5	93.3	95.3	87.5
(3)実際に健康への影響を受けたことはないし、影響があるとは思わない	2.1	5.5	0.7	1.2	2.9

## 集 計 表

( % )

「受動喫煙を防止するためのアンケート」	全員	性別		年齢別		
		男	女	40歳未満	40歳以上	
回答者数(人)	189	55	134	85	104	
問10 受動喫煙の影響がある場所(複数回答)					N =	189
(1)飲食店	87.8	89.1	87.3	91.8	84.6	
(2)駅構内やバス停	57.7	61.8	56.0	63.5	52.9	
(3)職場	47.6	50.9	46.3	48.2	47.1	
(4)家庭	29.1	14.5	35.1	30.6	27.9	
(5)病院	12.2	23.6	7.5	10.6	13.5	
(6)学校	9.5	18.2	6.0	7.1	11.5	
(7)電車やバスなどの公共交通機関の中	22.2	32.7	17.9	16.5	26.9	
(8)その他	11.6	14.5	10.4	10.6	12.5	
回答者数(人)	166	49	117	78	88	
					N =	166
(A)レストラン	56.6	49.0	59.8	61.5	52.3	
(B)喫茶店	64.5	71.4	61.5	60.3	68.2	
(C)居酒屋	82.5	83.7	82.1	85.9	79.5	
(D)その他	11.4	16.3	9.4	10.3	12.5	
回答者数(人)	189	55	134	85	104	
問11 受動喫煙防止対策進捗の有無					N =	189
(1)必要な対策が進められてきたと思う	76.2	74.5	76.9	75.3	76.9	
(2)必要な対策が進められてきたと思わない	22.8	23.6	22.4	24.7	21.2	
(無回答)	1.1	1.8	0.7	-	1.9	
回答者数(人)	144	41	103	64	80	
問13 受動喫煙防止対策が進められてきたと思う理由(複数回答)					N =	144
(1)喫煙がしにくくなったから	36.8	43.9	34.0	37.5	36.3	
(2)喫煙施設が以前より増えたから	87.5	82.9	89.3	90.6	85.0	
(3)入口に非喫煙表示がされている施設をよく見るようになったから	43.1	48.8	40.8	32.8	51.3	
(4)受動喫煙の防止の重要性がマスコミなどで取り上げられ、人々の話題に上るようになったから	37.5	39.0	36.9	20.3	51.3	
(5)その他	9.7	9.8	9.7	9.4	10.0	

## 集 計 表

( % )

「受動喫煙を防止するためのアンケート」	全員	性別		年齢別	
		男	女	40歳未満	40歳以上
回 答 者 数 (人)	43	13	30	21	22
問 1 4 受動喫煙防止対策が進められていないと思う理由 (複数回答)	N =				43
(1)以前と変わらず喫煙している人を多く見かけるから	74.4	84.6	70.0	71.4	77.3
(2)喫煙施設がほとんど増えていないから	23.3	38.5	16.7	23.8	22.7
(3)入口で、今でも喫煙ができる表示がされている施設をよく見るから	34.9	38.5	33.3	28.6	40.9
(4)受動喫煙の防止の重要性がマスクミなどで取り上げられているとはいえ、人々の話題に上っているとはいえないから	46.5	61.5	40.0	52.4	40.9
(5)その他	16.3	15.4	16.7	19.0	13.6
回 答 者 数 (人)	189	55	134	85	104
問 1 5 受動喫煙防止対策の賛否	N =				189
(1)賛成である	92.6	94.5	91.8	97.6	88.5
(2)反対である	2.1	-	3.0	-	3.8
(3)わからない	4.8	5.5	4.5	2.4	6.7
(無回答)	0.5	-	0.7	-	1.0
問 1 6 施設利用判断基準としての受動喫煙防止対策	N =				189
(1)対策をしていない施設は絶対に利用しない	8.5	16.4	5.2	5.9	10.6
(2)どこを利用するか判断に迷ったときには、受動喫煙防止対策をしている施設を利用する	65.1	49.1	71.6	68.2	62.5
(3)判断基準とならない	24.9	30.9	22.4	25.9	24.0
(無回答)	1.6	3.6	0.7	-	2.9
回 答 者 数 (人)	139	36	103	63	76
問 1 7 施設に求める受動喫煙防止対策	N =				139
(1)ランチタイムだけ禁煙のように、時間禁煙がされていればいい	0.7	2.8	-	1.6	-
(2)分煙がきちんとされている施設であればいい	64.0	52.8	68.0	65.1	63.2
(3)完全禁煙がされている施設を利用したい	33.8	44.4	30.1	31.7	35.5
(4)その他	1.4	-	1.9	1.6	1.3
回 答 者 数 (人)	189	55	134	85	104
問 1 8 施設が対策の有無を表示することについて	N =				189
(1)表示されるべきだと思う	94.2	98.2	92.5	95.3	93.3
(2)そのような表示は必要ない	1.6	1.8	1.5	-	2.9
(無回答)	4.2	-	6.0	4.7	3.8

問 1 2、問 1 9 は記述回答につき割愛